



日本医療機能評価機構認定病院



医療法人 杉村会 杉村病院 地域広報誌

出会い in 杉村病院



Vol.37 令和元年 9月発行



循環器疾患医療連携フォーラムを開催いたしました

令和元年8月21日ホテルキャッスルに於いて、第一三共株式会社との共催により循環器疾患医療連携フォーラムを開催いたしました。

講演Ⅰは、熊本地域医療センター検査診療部長兼循環器内科部長 平井信孝先生に座長をお引き受け頂き、当院診療部長兼心臓血管センター循環器内科副部長 堀内正孝医師が「心房細動に合併した塞栓症治療について」と題した講演をいたしました。

またメインの特別講演は、当院副院長兼心臓血管センター長 松田宏史医師が座長を務め、熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学講座教授 辻田賢一先生による「最新の心臓カテーテル治療~心房細動合併PCIにおける抗血栓療法~」のご講演を賜りました。

講演では、最新の心臓カテーテルの治療、循環器疾患治療の現状やトピックスを、また熊本県全体の心疾患に関する緊急治療のレベルアップをはじめ、医療の地域格差の是正まで考えておられ、参加いただいた多くの先生方も大変感銘を受けられたご様子で、特別講演後も、「大変勉強になった」「熊本大学病院を中心とした医療連携が熊本県全体に浸透する事は必須と感じた」等の多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。講演後、当院の心臓血管センター10周年を兼ねた懇親会でも、終始和やかなムードの中、専門性の高い意見交換等もあり大盛会となりました。

参加していただいた先生方をはじめ辻田賢一先生、共催の第一三共株式会社皆様また関係各位皆様、誠に有難うございました。杉村病院は今後も全身の血管病への対応を、心臓血管、脳血管、末梢血管および糖尿病疾患の専門医が連携し、地域の皆様の為、関係医療施設と共に医療の質の向上に努めてまいります。



医療法人杉村会 **杉村病院**

〒860-0811 熊本市中央区本荘3-7-18
Tel.096-372-3322 FAX.096-371-0886
<http://sugimurakai.jp>



日本医療機能評価機構
認定第JC-1657-2号

脳卒中

症状があれば迷わず119番！

24時間365日救急体制

当院は熊本大学病院脳神経内科の関連病院です

杉村病院では脳卒中発症後の急性期脳卒中及びこれを疑う救急搬送患者様を24時間365日体制で受け入れを行っております。また、他の医療機関からの転院搬送も積極的に受け入れます。急性期脳卒中が疑われる場合は迷わず救急車を呼んでください。

脳卒中の初期症状（顔の麻痺しびれ、片方の手足の麻痺しびれ、言葉が出ない・他人の言うことが理解できない等）

熊本市救急隊杉村病院合同症例検討会を開催いたしました

令和元年5月14日当院に於いて、救急隊と杉村病院との合同症例検討会および講演会を開催いたしました。熊本市救急隊より34名、菊池広域連合救急隊より2名をお招きし、当院から54名の職員が参加いたしました。症例報告では、副院長兼心臓血管センター長の松田宏史医師が「意識レベル低下で運ばれた症例」について、さらに熊本市消防局西消防署救急小隊消防士本田海斗様と診療部長兼心臓血管センター循環器内科副部長の堀内正孝医師が「AMIの一例」を報告いたしました。また脳神経内科医長の杉村勇輔医師が「最近の脳梗塞治療“t-PAやカテーテル治療について”」と題した講演を行いました。隊員の皆様方の真剣かつ真摯に取り組まれている姿に、私たちも医療人として積極的に救急搬入に取り組み、適切により早く安全に救急活動を遂行し、地域の皆様方に信頼され貢献できるよう連携を図っていく事が大切な業務であり、使命であることを再認識いたしました。救急隊の皆様方、日頃より市民の安全と健康を守っていただき本当にありがとうございます。



熊本南警察署にて「健康に関する講話」をさせていただきました

令和元年8月19日熊本南警察署に於いて、当院の特任院長 吉村龍太医師が熱中症対策や糖尿病、肝機能異常、高血圧等の生活習慣病の改善と予防策、ストレスに関する内容についての講話をさせていただきました。“働き方改革”が唱えられている現在、健康管理は最重要課題といわれています。特にストレスは、食生活や運動習慣など健康面に直接影響を与えやすく、ストレスマネジメントをいかに行うかが肝心であるといわれています。ストレスをためやすい人は十分な休息とご自身のストレス解消法を見つけることが大切です。警察署署員の皆様は、日頃より市民の安全と安心を守るため、より健康で万全の状態での勤務を求められているため、日々健康管理を考えておられます。講話に熱心に耳を傾け、質問も多くいただき、健康に関する意識の高さに、吉村医師も大変感心していました。署員の皆様これからも安全と安心な市民生活が送れるよう、今後も健康管理の継続をお願いいたします。



土曜イオンみんなの広場で

令和元年6月22日「土曜イオンみんなの広場」に参加しました。土曜イオンみんなの広場では、イオン熊本中央店(九品寺)において、毎週土曜日に地域の方々と一緒に「いきいき百歳体操」を行い、健康教室で健康や病気について考えていくことを目的としています。今回は、本年4月より24時間365日体制で脳卒中の治療を行っている事を、また脳卒中の症状について当院看護師よりお話をさせていただき、いきいき百歳体操では、当院理学療法士が担当させていただきました。熱心に耳を傾けていただけてうれしく思うと同時に、今後もこのような機会を通じて、病気になった後の治療のみならず、予防的視点で地域の皆様の健康維持管理の一役を担っていけるような活動ができればと思います。



糖尿病教室を行います

9月の内容は、「**糖尿病とは**」についてわかりやすく解説します。

日程	曜日	時間	担当者
9月4日	水	午後3時-3時30分	久木留 医師
9月13日	金	午後3時-3時30分	鶴野 医師
9月25日	水	午後3時-3時30分	大塚 医師
9月30日	月	午後3時-3時30分	小林 医師
食事療法について			
9月17日	火	午後3時-3時30分	清崎管理栄養士

以下の日程で糖尿病教室を行います。

参加費は無料ですのでどなたでもご自由に参加してください。

場所は、2階外来待合室で予約は不要です。

10月の内容は、「**低血糖**」についてわかりやすく解説します。

日程	曜日	時間	担当者
10月3日	木	午後3時-3時30分	久木留 医師
10月11日	金	午後3時-3時30分	鶴野 医師
10月16日	水	午後3時-3時30分	大塚 医師
10月21日	月	午後3時-3時30分	小林 医師

患者様の声

熊本県在住の当院にて治療中の患者様。外来リハビリテーションに通われており、3月から継続した自主訓練と週3回外来リハビリを継続していただいたことで当初の3倍以上の距離の歩行が可能となりました。「早いもので3月から週3回外来リハビリテーションに通い、自宅でも教えてもらったことを継続実践した事もあり、当初500歩ほどしか歩けませんでした。今では1500から2000歩程歩けるまでになりました。歩く事もさることながら趣味も多いもので、今は松の木などの剪定をしています。高さは6m程ですが、パイプの足場を組んで登れる程です。」と嬉しそうに笑顔でお話しされました。ここまでご自身が努力される理由として、「アメリカに住んでいる孫に会いに行きたい」という目標があられた事です。その目標を達成するためにリハビリの治療や自宅での自主訓練を続けてこられました。ご本人から同じ境遇の方へのメッセージとして「目標を持って前向きに取り組んでください。継続は力なりです。」とお話しされていました。また当院リハビリテーションスタッフにも激励のお言葉をいただき有難うございました。今後もリハビリテーションスタッフ一同精進して参ります。

作業療法士 池田



暑い夏が過ぎ、すっかり秋らしく涼しい毎日が続いています。秋はとても短いものですが、この短期間に野山は木の実・きのこなど様々な食材に恵まれます。まさに“実りの季節・食欲の季節”です。今回ご紹介するのは、秋が旬のきのこを使った“きのこあんかけ丼”です！きのこには食物繊維が豊富に含まれており、コレステロール値の低下、高血圧の予防、食後血糖値の上昇を抑える効果等があります。

○材料(2人分)

- ・ご飯・・・300g ・生椎茸・・・100g ・なめこ・・・100g ・長芋・・・100g ・片栗粉・・・大さじ1
- ・にんにく、生姜・・・小さじ1/2(すりおろし) ・鰹昆布出汁・・・1カップ ・胡麻油・・・大さじ1
- ・酒・・・大さじ1と1/2 ・濃口醤油・・・大さじ1と1/2 ・食塩・・・小さじ1/2 ・小ネギ・・・1本(小口切り)

※お好みで七味唐辛子

○作り方

1. なめこはざるに入れ、流水でさっとすすいで水気を切る。椎茸は石づきを切り、半分に切ってから幅1cmに切る。長芋は皮をむき、1cm角に切る。
2. フライパンに胡麻油とすりおろしたにんにく、生姜を入れて中火で炒める。香りが立ってきたら椎茸、なめこを加えて炒め、しんなりしたら酒、濃醤油を入れて混ぜる。
3. 出汁を加え、煮立ったら長芋に片栗粉をまぶして加える。混ぜながらとろみをつけ、食塩を加える。器にご飯を盛って、きのこあんをかけ、小ネギを散らしてお好みで七味唐辛子をふったら完成です。

エネルギー：385kcal、塩分：2.3g ※1人分の計算です。

監修 管理栄養士 清崎・中村



みんなの健康教室

杉村病院のリハビリスタッフによる体操とリハビリ職員又は看護師による色々な病気を勉強し予防することを目的として健康教室を行っています。どなたでもご自由にご参加ください。

都合が良い日だけのご参加も大歓迎です。

●日時：8月31日(土)～11月16日(土)の毎週土曜日
13時30分～14時30分

※11月3日(土)はお休みになります

●場所：ふれあい文化センター

●お問い合わせ先

ささえりあ本荘(096-221-3242)

のぞみいきいき百歳体操

住み慣れた場所でいつまでも元気で暮らすことを目的に行っています。難しい体操ではなく、座ってできる体操です。お気軽に参加しませんか！

●日時：毎週火曜日

13時～14時

●場所：介護老人保健施設“のぞみ”

●ご予約は不要で、参加費も無料となっております。
お気軽にご参加ください！

●お問い合わせ先

介護老人保健施設“のぞみ”(096-371-3399)

杉村病院 外来担当医師一覧表

令和元年9月現在

診療科目	月	火	水	木	金	土	
循環器科	午前	松田宏史 堀内正孝	堀内正孝	松田宏史 鐘ヶ江靖夫	成尾整形外科 上園先生	松田宏史 堀内正孝	当番医
	午後	急患のみ	急患のみ	急患のみ	鐘ヶ江靖夫	急患のみ	急患のみ
代謝内科	午前	熊本大学病院 小林先生	熊本大学病院 松山先生	熊本大学病院 大塚先生	久木留大介	熊本大学病院 鶴野先生	熊本大学病院 担当医
	午後		久木留大介				
整形外科	午前					熊本大学病院 担当医 ※1	
	午後		松枝康弘	熊本大学病院 千丈先生 ※2			
総合診療科	午前	乾誠治					
	午後			乾誠治			
脳神経内科	午前		熊本大学病院 中根先生	杉村勇輔			
	午後			杉村勇輔		長崎国際大学 安東先生 ※3	
脳神経外科	午前	丸林徹	丸林徹	丸林徹	丸林徹		
	午後			丸林徹			託麻台病院 村上先生 ※4
消化器科	午前	消化器内科担当医 ※5	消化器内科担当医 ※5	熊本大学病院 消化器内科 鶴田先生 ※6			
	午後			熊本大学病院 担当医 ※7			

※1 9:00～12:00の診療

※3 13:00～17:30の診療 毎月第2金曜日のみ

※4 14:00～17:30の診療

※6 9:00～12:00の診療

※2 13:00～17:00の診療

※5 9:00～13:00の診療

※7 14:00～17:30の診療

医療法人杉村会「基本理念」

地域の人々の健康を守り、地域の人々から愛され、
社会に貢献できる病院を目指します

上記理念に基づき、以下の「基本方針」を設けました。

1. 心のこもった適正な医療サービスを提供します
2. 十分な説明をし、同意を得るための努力を惜しみません
3. 患者さまのプライバシーを守り、
個人の尊厳が保たれるように努力します
4. 患者さまを診させて戴く事に感謝の心を忘れません
5. 高齢者の様々なニーズに細やかに対応します



医療法人杉村会 杉村病院

〒860-0811 熊本市中央区本荘3-7-18

Tel. 096-372-3322 FAX. 096-371-0886

<http://sugimurakai.jp>

発行元：杉村病院広報委員会